



(正式名：被災地里山救済・地域性苗木生産プロジェクト)

白石第二小学校
の児童さんが
参加対象です

「たねぷろじえくと」(正式名：被災地里山救済・地域性苗木生産プロジェクト)とは？

あつ はじ もり
“タネ集めから始める森づくり”プロジェクトです。

東日本大震災の大津波で被害を受けた里山(防潮林・緑地帯)とその場所の生物多様性の再生を目的に、2013年4月に「たねぷろじえくと」(URL: <http://tane-project.org/>)が立ち上がりました。私達は、生物多様性が高く、人々にたくさんのお楽しみ(外遊び、虫とり、木の実・山菜とり、森林浴など)を与えてくれる新しいカタチの森づくりに取り組んでいます。宮城県山元町に豊かな森がよみがえることを願い、ワークショップでは、山元町で集めたタネから苗木を育て、2年～3年後に山元町の大地に植栽します。

★ご案内★

「ワークショップ②種子の蒔き出し」(白石第二小学校)

いっしょ なえぎ そだ
一緒にドングリから苗木を育ててみませんか？

今回のワークショップでは、山元町で長野大学の学生が拾ってきたコナラのドングリをペットボトルの鉢にまきます。その後、鉢は校庭に置き、水やりや芽生え観察をしながら苗木を育てていただきます。

日時：2013年11月16日(土) 14:00～16:00

会場：白石第二小学校

服装：長そで、長ズボン

参加費：無料

持ち物：軍手、タオル、空のペットボトル(再生ゴミ・2リットル角型×1本)

※ 集合・解散の場所は白石第二小学校です。保護者の皆様には、お子さまの登下校の送り迎えをお願いいたします。



タネ集め(白石第二小) 2013年5月11日



タネまき(長野県塩田西小) 2013年5月18日



空のペットボトル(2リットル角型)

ワークショップへのご参加を心よりお待ちしております。

-----き-り-と-り-線-----
「たねぷろじえくと」参加申し込み用紙

しめきり：11月11日(月)必着

名前 _____ 男・女(年)

名前 _____ 男・女(年)

名前 _____ 男・女(年)

連絡メモ

保護者名 _____ 参加・不参加

保護者の携帯電話番号 _____

※ 申し込み用紙を白石第二小学校の担任の先生にご提出ください。

ワークショップの内容（予定）

- 14:00 開会式
- 14:05 はじめに
- 14:15 アイスブレイキング
- 14:30 植木鉢づくり＋土入れ
- 15:00 タネまき
→コナラのどんぐりをまきます。
- 15:15 どんぐりクラフト
→どんぐりで簡単なクラフトを作ります。
- 15:45 まとめ、アンケート
- 16:00 閉会式

豊かな森のイメージ

人間社会を支えている森の生態系サービス

ミレニアム生態系評価による分類



供給サービス

調整サービス

文化的サービス

生態系サービスとは、生態系が人間に提供しているモノ・機能（恵み）

供給サービス
木の葉・山梨・キノコなどの食料/木材資源/紙/生薬物質(薬)/遺伝子資源など

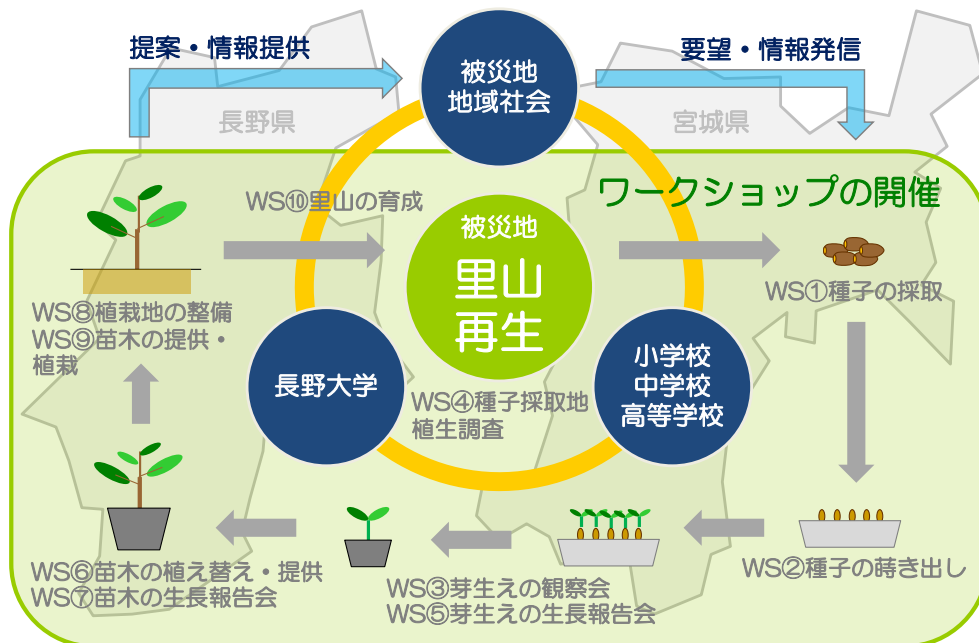
調整サービス
CO2の吸収固定/気候の緩和、土砂崩れ・土壌崩壊の防止/水の浄化/洪水/病気の抑制/花粉調整など

文化的サービス
ハイキング・登山・キャンプ・釣り・養蚕・ホエムなどのレクリエーション・レジャーの場の提供/環境教育の場/森林浴/精神的・宗教的な価値など

連絡先

白石第二小学校「たねぷろじえくと係」 電話：0224-24-2676（代表）
 たねぷろじえくと代表 高橋一秋（長野大学環境ツーリズム学部准教授）
 電話：0268-39-0136（研究室） 携帯：090-4379-2828

「たねぷろじえくとネットワーク」の全体像



「たねぷろじえくと」には、坂元小学校（宮城県山元町）、白石第二小学校（宮城県白石市）、塩田西小学校の児童（長野県上田市）、長野大学の学生（長野県上田市）が参加しています。今後は、ワークショップや植樹祭などを通じて、同じ志を持つ仲間達との交流を深めます。